PHILIPS

品番 GC3340 Elance

フィリップススチームアイロン

このたびはフィリップス・スチームアイロンをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- 長い間ご愛用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつも見られるところに必ず保管してください。
- 保証書はこの説明書の裏側に付いておりますので「お買い上げ日、販売店」の記入を必ずお確かめください。

取扱説明書

もくじ

必ずお守りください …… 1・2
各部のなまえ …… 3
温度設定 …… 4
スチームアイロンとして使うとき …… 5・6
ドライアイロンとして使うとき …… 7・8
上手なアイロンのかけかた …… 9・10
お手入れのしかた …… 11
故障かな!?と思ったら …… 12
保証とアフターサービス …… 13・14
保証書 …… 最終ページ

保証書付　保証書は、この取扱説明書の裏側についておりますので記入を受けてください。

PHILIPS

必ずお守り下さい

安　全　上　の　ご　注　意

●ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

●誤った取扱をしたときに想定される内容を「警告」と「注意」とに区分けしています。

⚠	警告:この表示の欄は「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠	注意:この表示の欄は「人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される」内容です。

○ 絵表示の例

・記号は、「危険、警告、注意」を示します。図の中や近くに具体的な注意内容（左図の場合は高温注意）を示します。

・記号は、してはいけない「禁止」を示します。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）を示します。

・記号は、必ずしていただく「強制」を示します。図の中や近くに具体的な強制内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜くこと）を示します。

⚠ 警　告

●改造はしないでください。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしないでください。火災・感電・けがの原因となります。修理は、お買い上げの販売店またはフィリップスお客様情報センターにご相談ください。

●子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください。やけど・感電・けがをする恐れがあります。

●電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込がゆるいときは使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。

●電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、しないでください。また、重い物をのせたり、挟み込んだり、加工したりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

●定格15A以上のコンセントを単独で使ってください。他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

●電源は交流100V専用コンセントを使用してください。火災・感電の原因となります。

⚠ 注　意

●電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火することがあります。

●アイロンを傾けたり、前後に激しく動かさないでください。やけどの原因になります。

●熱いアイロンにコードを巻き付けないでください。ショート・発火することがあります。

●使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。ケガややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

●給排水時は、差込プラグを抜いてください。感電することがあります。

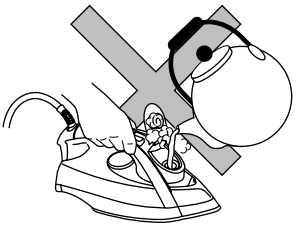
●高温部（かけ面）などに触れないでください。やけどの原因になります。

●熱いスチームに触れないでください。やけどの原因になります。

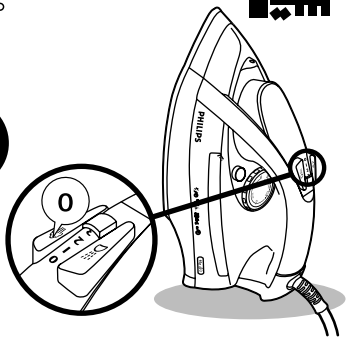
使　用　上　の　ご　注　意

●本製品は日本向け仕様（100V専用）の為、電源・電圧の異なる海外でのご使用はできません。

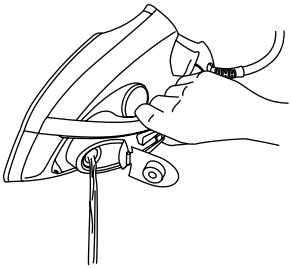
JAPAN ONLY



●水タンクには、水以外のものは入れないでください。熱湯などを入れますと、熱でタンクが変形したり、故障の原因になります。

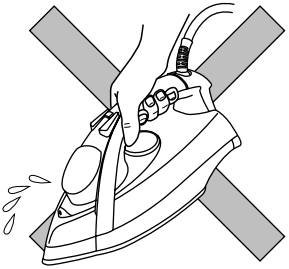


●通電していないときや通電後も適温になるまでは、スチーム調節スイッチを0にして立てた状態にしてください。

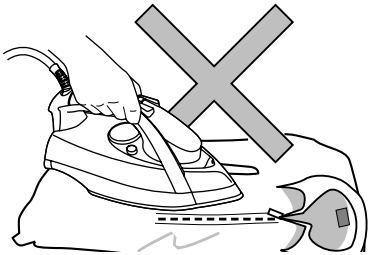


●使用後の保管は、水タンク内の水をすて、本体が充分に冷めてから平らで安全な場所に必ず立てて保管してください。

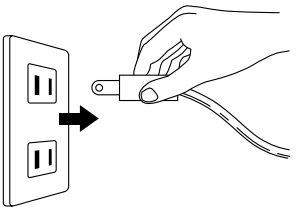
※詳しくは、11ページ（お手入れのしかた）を参照してください。



●ご使用中は本体を傾けないでください。特に前方に傾けますと水がもれる場合がありますので、ご注意ください。

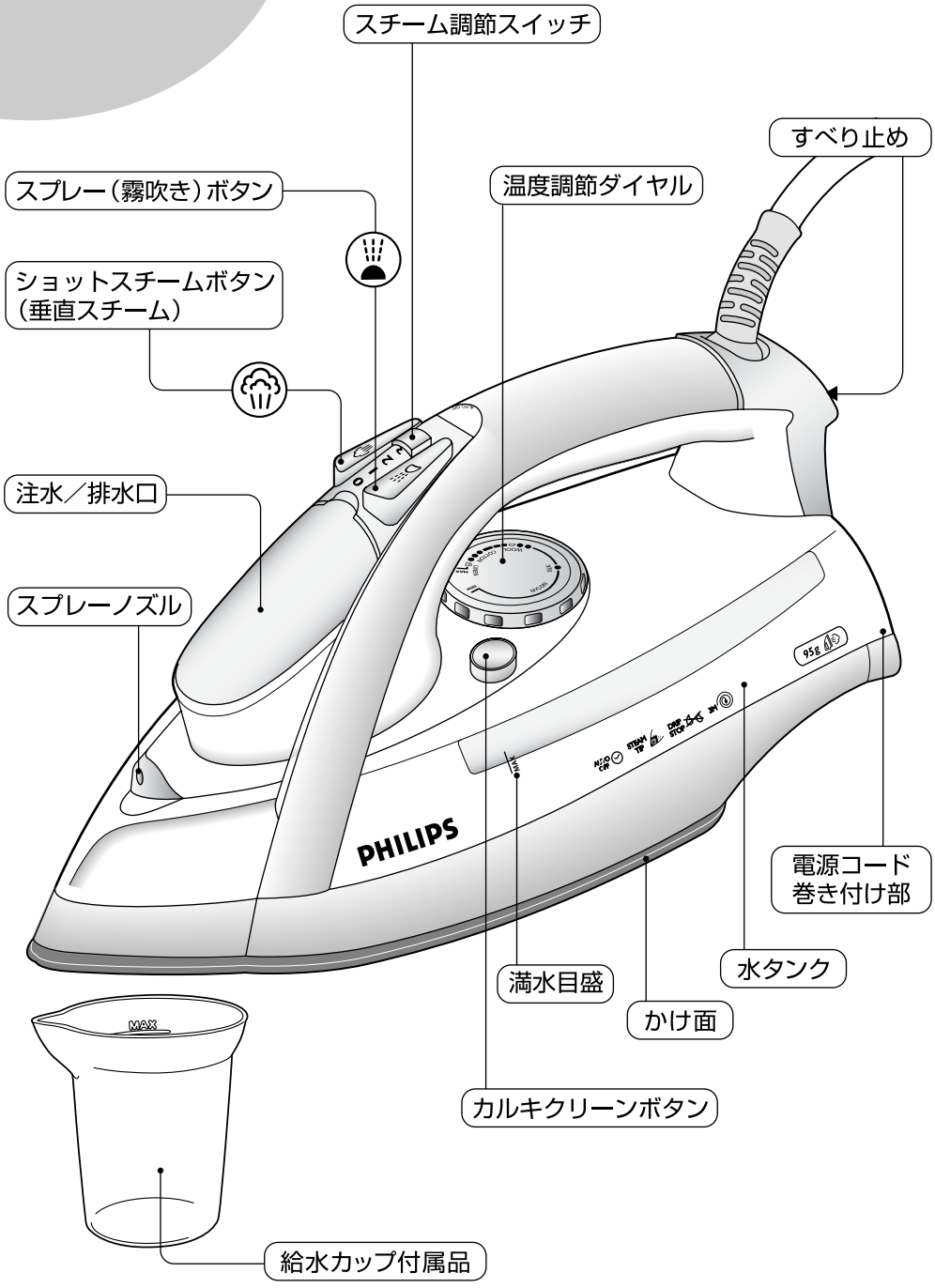


●ボタン・ホック・ファスナーなどに直接かけますと、アイロンのかけ面をキズつけますのでおやめください。



●電源プラグをコンセントに差し込むとアイロン本体に電流が流れますのでご使用時以外は必ずコンセントから抜いてください。

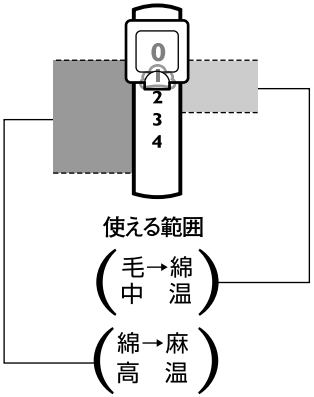
各部のなまえ


スチーム調節スイッチ
すべり止め
スプレー（霧吹き）ボタン
温度調節ダイヤル
ショットスチームボタン
（垂直スチーム）
注水／排水口
スプレーノズル
電源コード
巻き付け部
満水目盛
水タンク
かけ面
カルキクリーンボタン
給水カップ付属品
PHILIPS
MAX

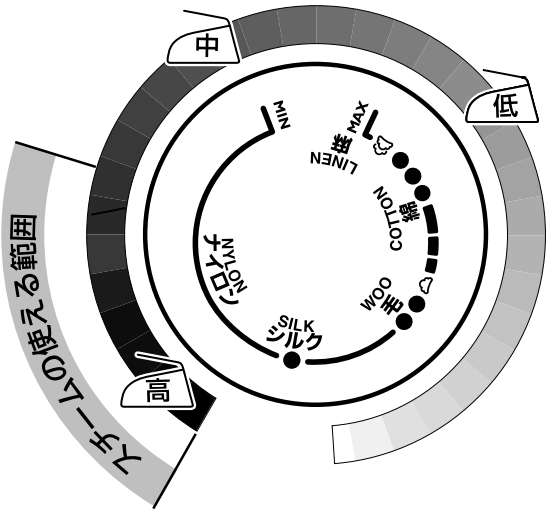
温度設定

温度調節ダイヤルとスチーム調節スイッチとの関係

■スチーム調節スイッチ



■温度調節ダイヤル



■絵表示と温度の関係(ドライ使用時)

繊維製品の絵表示	低	中	高
衣類・布地の種類	アクリル アクリル系 ポリウレタン ポリプロピレン	シルク・毛・ナイロン ビニロン・レーヨン(長繊維) キュプラ・アセテート ポリエステル	綿 麻 レーヨン(短繊維) ポリノジック
かけ面温度の目安	80℃～120℃	140℃～160℃	180℃～210℃

(室温：25℃のとき)

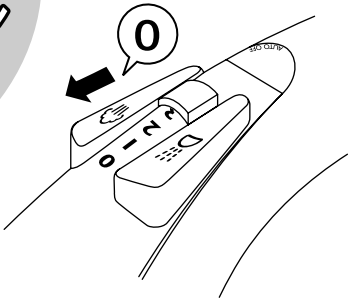
- 衣類に絵表示がある場合は、絵表示に合わせてください。
- 絵表示のない場合は、繊維名に従い温度を合わせてください。混紡の場合は、低い方の繊維の温度に合わせてください。
- アイロンを止めたり、極端にゆっくり動かしたりすると、布地に合った温度目盛でも布地を傷めることがありますので気をつけてください。

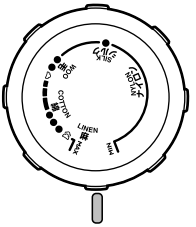
絵表示の見かた

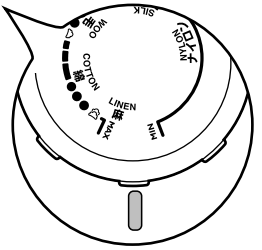
中	～～線は指示温度であて布をする意味です。
中 裏から	指示温度で裏からかける意味です。
	アイロンかけはできません。

その他「スチーム禁止」などの表示があれば、その指示に従ってください。

スチームアイロンとして使うとき







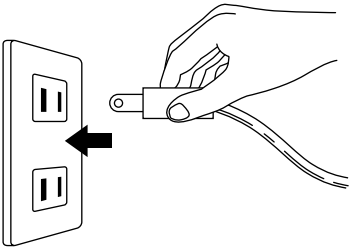
1 電源プラグがコンセントに接続していないことを確認し、温度調節ダイヤルをMINに、スチーム調節スイッチを0に合わせます。

2 給水カップを使って水タンクに水を入れ、注水口のフタを閉めます。

・注水／排水口から水をこぼさないように注意し、水タンクのMAXの線以上に水を入れないでください。ミネラルウォーター、アルカリイオン整水器・軟水器の水や香料を加えた水などは使用しないでください。

3 電源プラグを壁のコンセントに差し込みます。

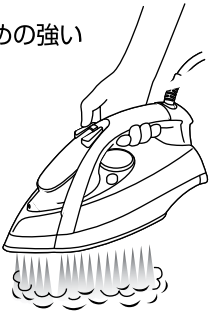
・他の器具との併用やたこ足配線は絶対におやめください。

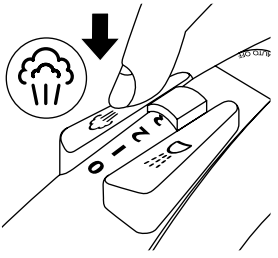


ショットスチームの使い方

ショットスチームボタンを押すと、通常より多めの強いスチームがかけ面から吹き出します。

用途	がんこなシワや厚地の仕上げに最適です。また、パンツのヒザのたるみの直しや折り目つけのときなどにも有効です。



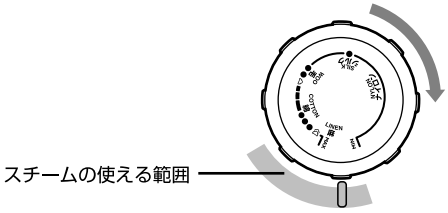


4

温度調節ダイヤルで温度を設定します。

・4ページの表を参考に布に合った温度を選んでください。

・必ず低温のものからかけ始め高温のものへと、順序よくご使用ください。



5

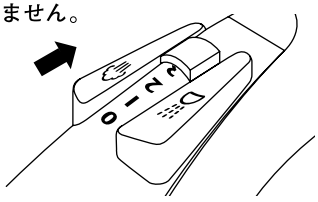
パイロットランプが消灯したら設定温度です。

6

スチーム調節スイッチを1～4の間に合わせて使用します。

・スチームの量は、布の状態に合わせて調節してください。

・使用中、パイロットランプが点灯、消灯を繰り返しますが、故障ではありません。



7

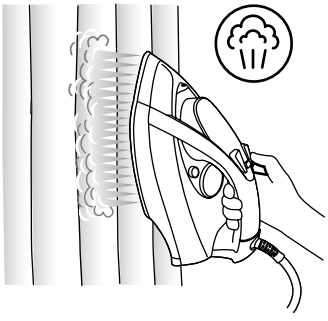
使用後は、温度調節ダイヤルをMINにもどし、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。次に水タンクの水を抜き、かけ面が冷えるまで立てておきます。

保管は、11ページ参照。

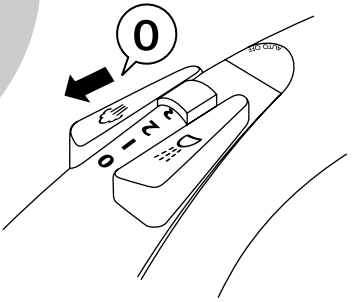
垂直スチームの使い方

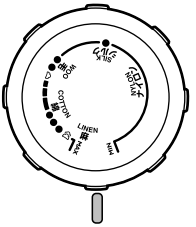
本体を立てて持ち、ショットスチームボタンを押すとスチームが吹き出します。

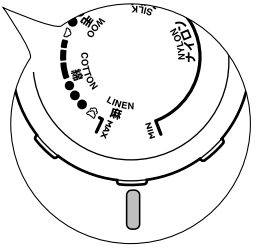
用途	掛けたままのカーテン、ハンガーに掛けたスーツやスカート、セーターなどのシワとりに。タバコなどの臭いとりに。



ドライアイロンとして使うとき



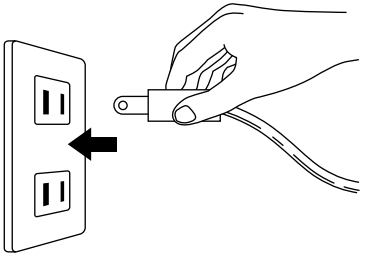




1 電源プラグがコンセントに接続していないことを確認し、温度調節ダイヤルをMINに、スチーム調節スイッチを0に合わせます。スプレーを使うときは水タンクに注水します(スチームアイロンを参照)。

2 電源プラグを壁のコンセントに差し込みます。

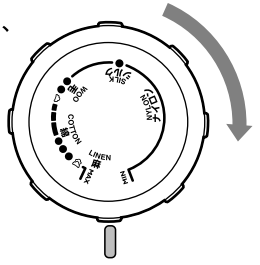
・他の器具との併用やたこ足配線は絶対におやめください。



3 温度調節ダイヤルで温度を設定します。

・4ページの表を参考に布に合った温度を選んでください。

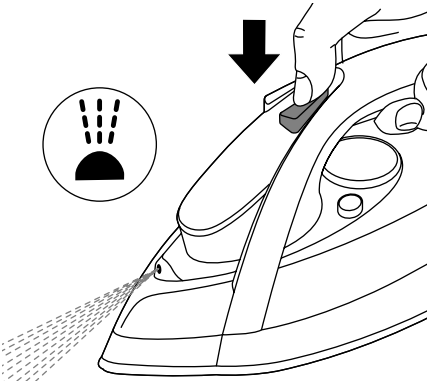
・必ず低温のものからかけ始め高温のものへと、順序よくご使用ください。



スプレー(霧吹き)の使い方

スプレーボタンを押すと、簡単に水をスプレーできます。

用途	綿、麻など。衣類に均一に水分を与え、全体のシワを伸ばしたい素材に効果的。(ドライアイロンでかけます。)



4

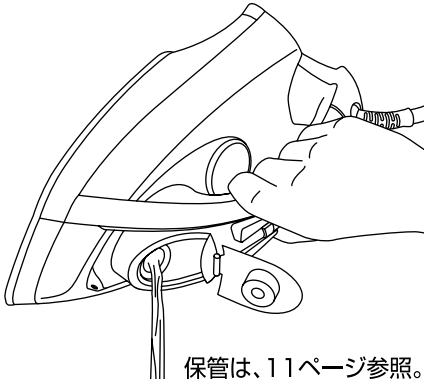
パイロットランプが消灯したら設定温度です。

・使用中、パイロットランプが点灯、消灯を繰り返しますが、故障ではありません。

・スプレーのりを使用する場合は、下記を参考にしてください。

5

使用後は、温度調節ダイヤルをMINにもどし、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。スプレーを使用した場合は水タンクの水を抜き、かけ面が冷えるまで立てておきます。



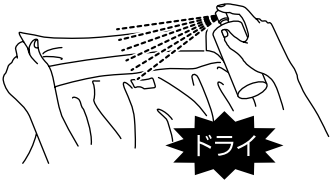
保管は、11ページ参照。

スプレーのりを使うとき

●洗濯物がよく乾いてからスプレーのり→アイロンかけ（ドライ）をします。洗濯物がよく乾いていないと、かけ面にのりが付着し、すべりが悪くなります。

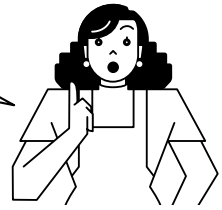
●少し固めに仕上げたいときは……

スプレーのり ➡ アイロンかけ（ドライ）をくり返します。



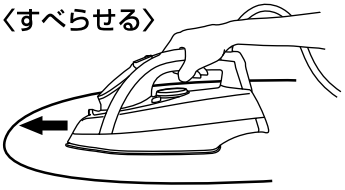
●のりを使用した後は冷めてから、かけ面をぬれた布でふいてください。

上手なアイロンのかけかた



動きの基本

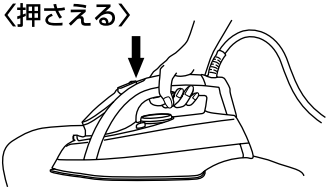
〈すべらせる〉



もどりジワを防ぐように往復させず、一方向に軽くかけます。

ワイシャツ、ハンカチの仕上げに。

〈押さえる〉



折り目つけや強力なシワをのばすときなどは、しっかり押さえます。

パンツ、スカートの折り目つけに。

〈浮かせる〉

毛足の長い繊維や臭いとりに軽く浮かせてスチームを当てます。

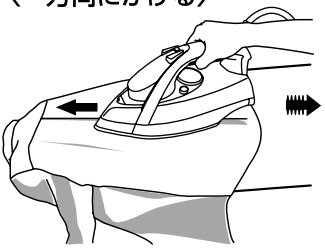
セーター、ネクタイのふっくら仕上げに。ショットスチームが効果的です。

知っていると便利

〈両手をうまく使う〉

衣類の形状に合わせて、かけやすいようにアイロンを持ちかえて。

〈一方向にかける〉



往復させると、戻りジワの原因になります。

〈アイロンかけは順序よくかける〉

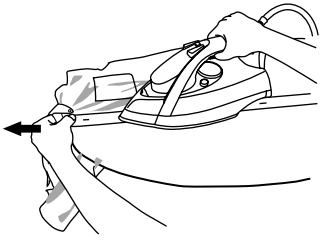
布地に合った温度で低温のものから高温のものへかけます。アイロンかけの前に衣類の絵表示・素材を確認して、低温のものから順に分けておくと便利です。（分類は4ページ参照）

〈かけ面に布がからみつくときは…〉

静電気が発生していますので、アイロンを衣類の最後まですべらせて、持ち上げるか、あて布をしてください。

シルク、薄手の布地に。

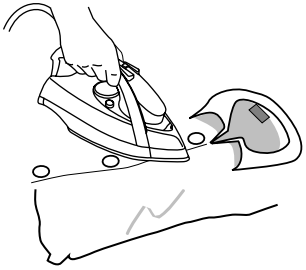
〈縫い目は引っ張りぎみに〉



縫い目の細かいシワを伸ばすように。

ズボン、ワイシャツの袖に。

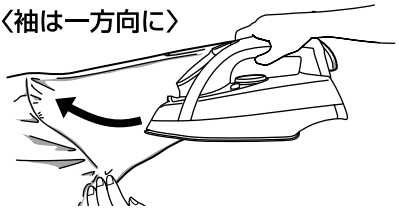
〈ボタンのまわりは、先端を使って〉



ボタンのまわりは、かけ面の先端をすべりこませるようにしてかけます。

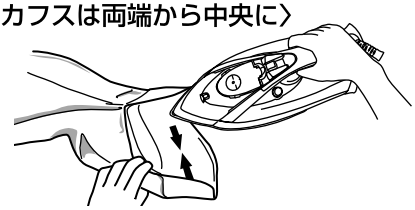
ワイシャツ

❶〈袖は一方向に〉



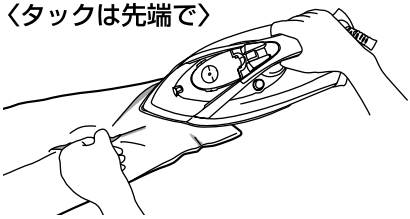
袖下の縫い目を手前にして、袖を台の上に広げます。
両手を使って袖山へ向かって一方向にかけます。

❷〈カフスは両端から中央に〉



カフスを開き、カフスの内側の両端から中央に向けて軽くすべらせます。

❸〈タックは先端で〉



カフスを合わせ、カフスボタンを下にし、アイロンの先を使ってタックを押さえます。

❹〈肩（ヨーク）は引っ張りぎみに〉

アイロンテーブルの先端を利用して肩をかけ、アイロンを左手に持ち替え、少し引っ張りながらかけます。

❺〈エリは両端から中央へ〉

エリの端を引っ張るようにして、反対側から中央に向かって半分ずつかけます。

混紡は スチームで

綿麻は スプレーを 使ってドライで

〈スプレーのりを使う場合はドライで〉

…… 8ページを参照。

パンツ

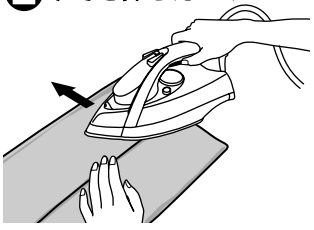
決めては ショットスチームで

※黒や紺のズボンをかけるときは、あて布を使いましょう。

❶ひざのたるみをとる

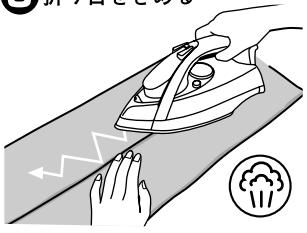
アイロンを浮かせてスチームをらせん状にたっぷりかけます。
このときにショットスチームをたっぷりかけると効果的。

❷すそを押さえがけ



すそから股下までの縫い目を合わせて、すその前後を軽く押さえます。

❸折り目をきめる



中央の縫い目に沿って上下ジグザグに折り目を押さえがけします。
折り目にショットスチームをかけて押さえると効果的。

お手入れのしかた

かけ面の汚れの除去

お手入れは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、十分アイロンが冷めてから行ってください。

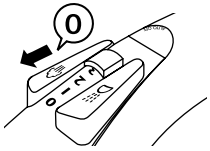
1.かけ面の汚れは、少し湿らせた布できれいに拭きとってください。
2.かけ面以外の本体部分は、乾いた布で拭きますが、しつこい汚れは中性洗剤を含ませた布で拭き、その後乾いた布で水分や洗剤分を十分に拭き取ってください。

注）シンナー、ベンジン、みがき粉、たわし等を使用しますと変形、変色、変質したり、表面にキズが付いたりしますのでおやめください。

水あかの除去（カルキクリーン）

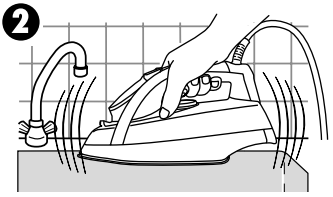
スチームの発生量が減ってきたり、スチーム孔に白い粉が目立つようになったときは、本体内に水あかが付着しているためです。以下の方法で、水あかを除去してください。また、2ヶ月に一度程度、定期的に水あかを除去することをお勧めします。ミネラルウォーター、アルカリイオン整水器・軟水器の水や香料を加えた水などは使用しないでください。

❶



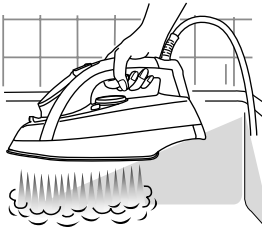
スチーム調節スイッチを【0】に合わせ、水を【MAX】まで入れます。電源プラグをコンセントに入れ、アイロンを平らで安全な場所にたててから温度調節ダイヤルを【MAX】に合わせます。パイロットランプが消灯するまで待ち、温度調節ダイヤルを【MIN】にもどし、電源プラグを抜きます。

❷



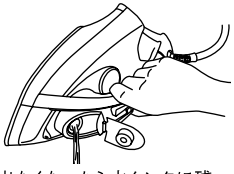
アイロンをシンクなどの上で水平に持ち、本体を軽く振りながら、カルキクリーンボタンを押し続けます。

❸



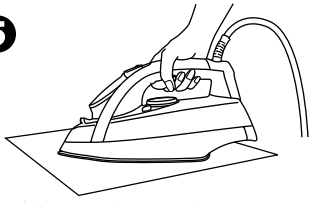
スチームがかけ面から一気に噴出して、水あかを除去します。

❹



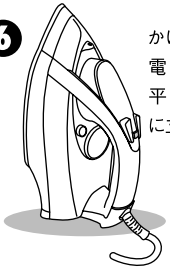
スチームが出なくなったら水タンクに残った水を捨て、再び電源プラグをコンセントに差し込んで温度を上げます。

❺



ぼろ布等の上で本体を前後に動かし、かけ面を乾燥させます。

❻

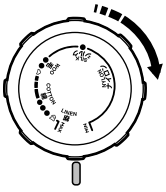


かけ面が乾燥したら電源プラグを抜き、平らで安全な場所に立てて冷やします。

保　管

アイロンを長持ちさせるために

(1)
水タンク内に残っている水を捨てます。電源プラグを壁のコンセントに差し込み、温度調節ダイヤルを【MAX】にセットします。



(2) パイロットランプが消灯してから約5分間そのままにした後、温度調節ダイヤルを【MIN】にもどし、電源プラグをコンセントから抜きます。通電乾燥させて内部の金属腐食を防ぎます。

(3) 平らで安全な場所にかけ面が冷えるまで立てて置きます。かけ面が冷えたことを確認してから、電源コードをコード巻き取り部に巻き付け、平らで安全な場所で本体を立てて保管します。

故障かな!?と思ったら

あれっ？と思ったら以下の内容をチェックしてください。

こんなとき	お調べください
1）かけ面が熱くならない。	●電源プラグはコンセントに差し込みましたか？ ●温度調節ダイヤルを布に合った温度に設定しましたか？ ●パイロットランプが点灯後消灯し、適温を表示していますか?
2）スチームが全く出ない。又は極端に少ない。	●温度調節ダイヤルがスチームの範囲に設定されていますか？ ●パイロットランプが点灯後消灯し、適温を表示していますか？ ※以上の状態にもかかわらず左記の現象がみられる場合には、次の処置を行ってください。 ①水タンクへの注水をMAX（最大水量）まで行ってください。 ②温度調節ダイヤルを麻（最高温度）に設定します。 ③適温になったらアイロンを水平に保ち、ハンドルの上部にあるスチーム調節スイッチを1～4まで切り換えて、スチームの出具合をチェックしてください。
3）スプレー(霧吹き)ボタンを押しても､うまくスプレーできない。	●水タンクに水が入っていますか？ ※以上の状態にもかかわらず左記の現象がみられる場合には、次の処置を行ってください。 ●アイロンを水平に保ち、水がでるまでスプレーボタンを強く押し続けてください。（これは最初のボタン操作で水でなく空気が送り込まれ、ポンプ内に溜まることによって発生します。）

以上の処置により、正常な状態に戻らない場合はお買い求めの販売店かお客様情報センターにお問い合わせ願います。

保証とアフターサービス

保証書と修理サービスについて（必ずお読みください）

〈保証書・最終ページに付属〉

●保証書は必ず、「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みのあと大切に保管してください。

保証期間……お買いあげ日から2年間

【補修用性能部品の最低保有期間】

●スチームアイロンの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後５年です。

●性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

【ご不明な点や修理に関するご相談は】

●修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店または、お客様情報センターにお問い合わせください。

【修理を依頼されるときは】

●修理をご依頼されるまえに、この取扱説明書をよくお読みください。また、12ページの処置後も尚異常のあるときはご使用を中止し、お買いあげの販売店へご依頼ください。

【保証期間中は】

●修理に際しましては保証書をご提示ください。

●保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

【保証期間が過ぎているときは】

●修理によって商品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

【海外での本製品の保証及びアフターサービスについて】

●本製品の保証は海外においても有効です。

●日本国以外のフィリップスサービス部門においても保証期間内及び保証期間の経過後のアフターサービスを受けることができますが、この場合多少日数を要することもあります。

●海外にてアフターサービスを受けられる場合は、現地の弊社サービス部門にお問い合わせください。尚お困りの点がございましたら下記までご連絡ください。

Philips Domestic Appliances and Personal Care BV.
Service Department
Oliemolenstraat 5
P.O. Box 20100
9200 CA Drachten, The Netherlands
Fax: +31 51 259 2785

便 利 メ モ

お買い上げ日	年　月　日	お買い上げ店名	TEL.（　　）

ご使用のときこのような症状はありませんか？

●本体にさわると時々電気を感じる。
●こげくさい臭いがする。
●コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
●かけ面やとっ手が異常に熱い。
●その他の異常、故障がある。

このような症状の時は、故障や事故防止のため、スイッチを切り、電源プラグをコンセントからはずして、必ず販売店にご相談ください。

仕　様

品名	フィリップス スチームアイロン エランス
品番	GC3340
定格	(交流) AC100V　50ー60Hz　1200W
蒸気発生方式	滴下式
タンク容量	約300mℓ
アイロンの置きかた	自立式
かけ面	カレーザプラス
寸法	長さ28.5cm×幅12.0cm×高さ14.5cm
質量	約1.4kg
コードの長さ	有効長2.0m
付属品	給水カップ

●フィリップス製品の修理受付はお買いあげの販売店がいたします。
●修理サービス等についておわかりにならないことは、下記にお問い合わせください。

フィリップス家電事業部

日本販売総代理店
小泉成器株式会社
〒541-0051　大阪市中央区備後町3-3-7

製品に関するお問い合わせ:
フィリップスお客様情報センター
0570(07)6666
06(6261)8230

部品に関するお問い合わせ:
小泉成器部品センター
0570(09)2222

修理に関するお問い合わせ:
小泉成器修理センター
0570(09)8888

ホームページアドレス http://www.philips.co.jp/

フィリップススチームアイロン保証書 持込修理

CERTIFICATE OF PURCHASE

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
お買い上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品　　名	フィリップススチームアイロン	品　　番	GC3340
保 証 期 間	お買い上げ日より2年	対 象 部 分	本　体
お買い上げ日	年　　月　　日		
お　客　様	ご住所　〒		
	ご芳名	電話番号	
★ 販 売 店	販売店・住所・電話番号		

★ ご販売店様へ　この保証書はお客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするものです。贈答品、記念品の場合も含めて必ず記入捺印してお客様にお渡しください。

＜無料修理規定＞

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、無料修理します。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店にご依頼ください。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. ご贈答、ご転居でお買い上げの販売店に修理を依頼できない場合は、フィリップスお客様情報センターにご相談ください。
5. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   ①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
   ②お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷。
   ③火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
   ④一般家庭以外（例えば、業務用の長時間使用）に使用された場合の故障及び損傷。
   ⑤本書の提示がない場合。
   ⑥本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、或は字句を書き換えられた場合。
6. 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料はお客様の負担となります。
7. 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

*この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはフィリップスお客様情報センターにお問い合わせください。

*保証期間経過後の修理・補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

フィリップス家電事業部
日本販売総代理店
小泉成器株式会社
〒541-0051大阪市中央区備後町3-3-7

お客様情報センター
ナビダイヤル 0570-07-6666（全国共通）

この印刷物は再生紙を使用しております。
100% recycled paper

4239 000 55431